

事業番号	15 08 05	事業改善シート（28年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	学校・家庭・地域全体で取り組む食育推進事業費			担当課	部局	教育委員会事務局	
					課・局・室	保健厚生課	
総合5か年計画	プロジェクト	4 健康づくり・医療プロジェクト			E-mail	hokenko@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	7-1 子ども一人ひとりの個性や能力を伸ばす学校教育の充実 3 豊かな心と健やかな身体の育成			実施期間	H19 ~	
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針	5-4 超高齢社会に適応した健康的で安心できるまち・むらづくりの推進					
	施策展開	4-(3)地域の絆に立脚する「しあわせ健康県」の実現 ア 健康づくりの促進					

1 事業の概要

目指す姿	児童生徒に食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付けさせ、心身ともに健全な発達を促すため、学校における食育推進の中核となる栄養教諭の研修等を実施して資質の向上を図ることにより、学校教育活動全体で食育を推進する基盤づくりを進める。											
現状（予算編成時）	<ul style="list-style-type: none"> ○小学生・中学生の食生活の現状 <ul style="list-style-type: none"> ・朝食を欠食する児童生徒が1割程度おり、学年が上がると増える傾向 ・孤食（1人又は子どもだけで食べる）の児童生徒の割合が増加 ・朝食において野菜等が不足するなど、栄養バランスが不十分な児童生徒が過半数 ○高校生の食生活の現状 <ul style="list-style-type: none"> ・高校生に向けて食育推進の必要性が言われるが、事業を推進するための基礎となる実情を示すデータがない 											
県が関与する理由	県でなければ実施不可（その他）		【左記の説明、根拠法令等】 ・食育基本法、学校給食法、第2次長野県食育推進計画 ・栄養教諭（県費負担）の研修実施は県でなければ実施不可。 ・学校における食育推進は、本県の未来を担う人づくりに必要不可欠であり、県が主体的に取り組む必要がある。									
成果目標・事業内容	① 成果目標（H28） ○毎日朝食を食べる児童生徒の割合がH27年度に前年度を下回ったため、H27年度と同じ数値目標を設定し改善を目指す。（H27：小6 92.2%、中3 86.2%） （設定理由：朝食をきちんと食べることは、早寝早起きなどの基本的な生活習慣の確立につながりやすいこと等から、朝食摂取率を食育の目標に設定）											
	② 事業内容（単位：千円）											
	項目	実施方法	H28事業実績		H28		H29					
					(当初)	(決算)	(当初)					
	学校における食育推進体制の充実	直接	栄養教諭研修の実施等（主催、国主催研修会等へ派遣）		365	325	648					
	児童生徒の食に関する実態調査	直接	・対象・県内の小学5年生、中学2年生 ・結果の分析、課題把握（3年に1回の調査）		170	161	0					
		直接	（高校生の調査は減額）									
	家庭・地域への働きかけ	直接	「朝ごはんを食べよう、いっしょに食べよう」食育キャンペーンの実施（ゼロ予算）		0	0	0					
			合計		535	486	648					
事業コスト	区分（単位：千円）	27年度	28年度	29年度	成果目標の達成状況							
	予算額	前年度繰越				項目	H26末	H27末	H28		H29 目標	
		当初予算	957	535	648				目標	成果		達成状況
		補正予算				毎日朝食を食べる児童生徒の割合	小6 90.9% 中3 86.0%	小6 89.9% 中3 85.2%	小6 92.2% 中3 86.2%	小6 89.7% 中3 85.7%	未達成	小6 93.0% 中3 87.0%
		合計(A)	957	535	648							
	Aの財源	一般財源	957	535	648							
		県債										
		国庫支出金										
		その他	0	0	0							
	決算額(B)	953	486									
概算人件費	職員数(人)	0.30	0.30	0.30								
	概算人件費(C)	2,483	2,374	2,374								
概算事業費(B(A)+C)	3,436	2,860	3,022									

目標に対する成果の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・H27年度に比較し中学生では0.5%改善したものの目標は達成できず、依然1割以上の児童生徒は朝食を食べない日がある状況。 ・H28年度に実施した児童生徒の食に関する実態調査では、朝食を食べない日がある理由として「時間がない」を挙げる児童生徒が非常に多く、保護者の協力も不可欠であり、目標が達成できない理由もこのあたりに起因していると推察する。家庭へ向けての啓発に一層取り組む必要がある。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 子どもたちが望ましい食習慣を身に付け、心身ともに健やかに成長できるよう、引き続き栄養教諭等の研修を実施し資質の向上を図るなど、学校教育全体での食育を推進していく。
--------------------	--